

世 界 史

注 意 事 項

- I 試験開始の指示があるまで問題用紙を開いてはいけません。
- II 解答用紙はすべて黒鉛筆(HB)〈シャープペンシルは、HB 0.5 mm 以上の芯であれば使用可〉で記入することになっています。
(万年筆・ボールペン・サインペンなどを使用してはいけません。)
- III 解答用紙右端の出席票に印刷されている受験番号を確認してください。間違いないければ氏名欄に署名し、切取線から切り離してください。
- IV 試験時間は 60 分です。
- V 問題は 10 ページで大問 4 問です。

マーク記入上の注意

1. 解答欄にマークするとき、HBの黒鉛筆で次の正しい例のように、濃く正確にぬりつぶしてください。
2. マークのしかた

(ア) 正しい例

a 解答が1つの場合、例えばイと解答するときは
 (1)

ア	イ	ウ	エ	オ
---	---	---	---	---

 のように、マークしてください。

b 解答が2つの場合、例えばイとウと解答するときは
 (1)

ア	イ	ウ	エ	オ
---	---	---	---	---

 または

ア	イ	ウ	エ	オ
---	---	---	---	---

 のように各1つずつマークしてください。

(イ) 悪い例

(1)	<table border="1"><tr><td>ア</td><td>イ</td><td>ウ</td><td>エ</td><td>オ</td></tr></table>	ア	イ	ウ	エ	オ	○印でかこむ。
ア	イ	ウ	エ	オ			
(2)	<table border="1"><tr><td>ア</td><td>イ</td><td>ウ</td><td>エ</td><td>オ</td></tr></table>	ア	イ	ウ	エ	オ	全部をぬりつぶしていない。
ア	イ	ウ	エ	オ			
(3)	<table border="1"><tr><td>ア</td><td>イ</td><td>ウ</td><td>エ</td><td>オ</td></tr></table>	ア	イ	ウ	エ	オ	し印をつける。
ア	イ	ウ	エ	オ			
(4)	<table border="1"><tr><td>ア</td><td>イ</td><td>ウ</td><td>エ</td><td>オ</td></tr></table>	ア	イ	ウ	エ	オ	し印をつける。
ア	イ	ウ	エ	オ			
(5)	<table border="1"><tr><td>ア</td><td>イ</td><td>ウ</td><td>エ</td><td>オ</td></tr></table>	ア	イ	ウ	エ	オ	1欄に2つ以上マークする。
ア	イ	ウ	エ	オ			

このような記入してはいけません。

3. 一度記入したマークを訂正する場合は、消しゴムで完全に消してから記入しなおしてください。
 (1)

ア	イ	ウ	エ	オ
---	---	---	---	---

 のように×印をしても消したことはありません。
4. 解答用紙を折り曲げたり、破ったり、また汚したりしないでください。

[I] 次の文の (1) ~ (10) に入れるのに最も適当な語句を、 { } 内の (ア) な
いし下記の語群から選び、その記号をマークしなさい。

人類は長い歴史の中で、絶えず自然災害や病氣と向き合ってきた。

紀元後 79 年のヴェスヴィオ火山の噴火では、『博物誌』を著わした (1) (ア)
ストラボンが巻き込まれて命を落とし、ポンペイの町が火砕流によって埋没し
た。ポルトガルの首都 (2) (ア) セビリャは、1755 年に起こった大地震で
市街地が完全に破壊された。

西洋のキリスト教世界では、聖人は奇跡により病氣を治癒することができると
信じられていた。また、キリストや聖人の遺品などの聖遺物にも、病を治す聖な
力があると考えられていた。(3) (ア) ルブルックをモンゴルに派遣した
ことで知られる (4) (ア) カペー朝のルイ 9 世は、収集した聖遺物を納める
ために、パリにサント=シヤペルと呼ばれる教会堂を建てた。

中世のフランスやイギリスでは、王権の強化と演出のために、国王が^{るいれき}瘰癧患者
に手を差し伸べる儀式も行われた。この儀式は、イギリスでは 18 世紀初頭に大
ブリテン王国を成立させた (5) (ア) ウィリアム 3 世を最後に行われなくな
ったが、フランスでは 1830 年に (6) (ア) メキシコ遠征を実行したシャ
レル 10 世の治世にも行われた。

14 世紀半ばにヨーロッパ全域を襲ったペストは、東方から伝わったものが、
イタリア北西部の港湾都市 (7) (ア) ナポリからヨーロッパに侵入したとさ
れる。その後もペストはたびたびヨーロッパを襲った。『ロビンソン=クルー
ソー』で有名なイギリスの作家 (8) (ア) ミルトンは、ペストを題材にした
作品を書いている。

19 世紀にはコレラなどの疫病がしばしば流行し、とくに都市下層民に大きな
被害を与えた。しかし世紀後半には、フランスの (9) (ア) コッホらにより
細菌学や予防医学が発達し、公衆衛生についての知識も広まった。またセーヌ県
知事オスマンは、(10) (ア) パリ=コミュニケーション期にパリの大改造に着手し、
上下水道の大規模な整備を実行するなど、公衆衛生の基盤拡充にもつとめた。

問 1 上の文の (A) と (B) に入る語句の組み合わせとして最も適当なも
のを、次の (ア) ~ (イ) から一つ選び、その記号をマークしなさい。

(ア) (A) 律 (B) 令 (イ) (A) 律 (B) 格

(ウ) (A) 令 (B) 格 (エ) (A) 令 (B) 律

問 2 上の文の (C) に該当するものとして最も適当なものを、次の (ア) ~ (イ) か
ら一つ選び、その記号をマークしなさい。

(ア) 課田制 (イ) 均田制 (ウ) 限田制 (エ) 占田制

問 3 上の文の下線部 D に関連して述べた次の文 (ア) ~ (イ) のうち、最も適当なもの
を一つ選び、その記号をマークしなさい。

(ア) 銀は中国東北の特産品であり、16 世紀の明の富裕層の間で需要が高
まった。

(イ) スペインはマカオを貿易拠点とし、中南米産の銀を中国にもたらした。

(ウ) 明の洪武帝は、鄭和を東南アジアへ派遣し、銀を求めた。

(エ) 日本の銀の産出量は、年によっては世界全体量の 3 分の 1 に達した。

問 4 上の文の (E) に関連して述べた次の文 (ア) ~ (イ) のうち、最も適当なもの
を一つ選び、その記号をマークしなさい。

(ア) 地方に置かれた中正官が、官吏にふさわしい人材を九等にわけて推薦した。

(イ) 学科試験によって官吏を任用した。

(ウ) 皇帝みずからが試験官となるシステムにより、官吏を任用した。

(エ) 地方での評判をもとに、地方長官に官吏候補者を推挙させた。

問 5 上の文の (F) に該当する (7) の経典の一つとして最も適当なもの
を、次の (ア) ~ (イ) から一つ選び、その記号をマークしなさい。

(ア) 『春秋』 (イ) 『書経』 (ウ) 『大学』 (エ) 『詩経』

(以上)

中国歴代王朝にとって、軍事的に最も重要な懸案事項は、北方の騎馬遊牧民の侵入だった。これに対し、中国王朝と遊牧勢力の境界域の警備に駆り出されたのは農民であり、それも一種の税負担といえる。農民を兵士に徴発する有名なシステムとして、唐朝の(5){ア}募兵制を思いうかべることは容易ではないだろうか。(5)も戸籍にもとづいて農民を兵士に徴発し、都や国境の警備にあたらせたものである。しかし、(1)や(C)の崩壊によってこのシステムも機能しなくなり、新しい方式にかわっていく。そして、この新しい軍事システムによって集められた兵士を指揮するために置かれたのが、(6){ア}節度使]である。(2)は3つの(6)を兼任していた。(2)の反乱以降、唐の各地に(6)が置かれ、それらが大きな力を持ちはじめ、それが成長した姿が五代十国につながっていく。

中国王朝の統治の最も根本にある思想は(7){ア}仏教]といえるだろう。北魏の太武帝が(8){ア}白蓮教]を信仰し保護した例などもあるが、長い中国の歴史からみれば、一時的なものといえるだろう。(7)は春秋時代の末期にあらわれた(9){ア}孔子]によってはじめられた学派がもととなって発展したものである。前漢の武帝の時、(10){ア}董其昌]の献策によって官学となり、中国の皇帝制度を支える政治思想となっていく。隋の文帝が官吏登用の方法として(E)を廃止して新しい任用システムをはじめたが、その中に(7)は取り込まれていく。南宋の時代に(7)の新しい解釈が登場すると、唐の孔穎達の注釈書で有名な五つの経典にかわって(F)が(7)の主要なテキストとなっていく。

〔語群〕

- | | | | |
|-----------|----------|----------|----------|
| (イ) 韓非子 | (ウ) 安祿山 | (エ) 郷勇 | (オ) 一条鞭法 |
| (カ) 塩 | (キ) 綿 | (ク) 道教 | (ケ) 人頭税 |
| (コ) 天朝田畝制 | (カ) 墨子 | (シ) 募役法 | (サ) 吳広 |
| (セ) 祇教 | (ソ) 総理衙門 | (タ) 市易法 | (チ) 王安石 |
| (ツ) 荀子 | (テ) 景教 | (ト) 都護 | (ナ) 張居正 |
| (ニ) 董仲舒 | (ヌ) 府兵制 | (ネ) 五斗米道 | (ノ) 租調庸制 |
| (ハ) 中書省 | (ヒ) 儒学 | | |

〔語群〕

- | | | |
|------------|------------|---------------|
| (イ) アン女王 | (ウ) デブオー | (エ) バルセロナ |
| (オ) インドシナ | (カ) スウイフト | (キ) モンテ=コルザイノ |
| (ク) ヴェネツィア | (ケ) 第二帝政 | (コ) ジェノヴァ |
| (サ) ヴァロロ | (シ) リスボン | (ス) ジョージ1世 |
| (セ) タキトウス | (ソ) 第三共和政 | (タ) パストゥール |
| (チ) キュリー夫妻 | (ニ) アルジェリア | (ホ) プラノ=カルピニ |
| (ト) カロリング | (フ) プリニウス | |

〔Ⅱ〕 次の文の下線部①～⑩について、その内容が正しければ(ア)をマークし、誤っている場合は最も適当な語句を下記の語群から選び、その記号をマークしなさい。

2019年4月21日、キリスト教の復活祭のこの日にスリランカ最大の都市であるコロンボを中心に連続テロ事件が起きたことは記憶に新しい。スリランカ政府の調査結果では、テロの首謀者は地元のスラム過激派団体とのことであるが、同国の宗教事情は複雑である。かつて東晋の僧である義浄が約2年間滞在したことも知られる同地は、大乘仏教徒の国として知られているが、少数派ながら、ヒンドゥー教徒やイスラム教徒、そしてキリスト教徒も暮らしている。ヒンドゥー教徒の多くはドラヴィダ系のモン人であり、多数派である仏教徒はセム系のクメール人である。この地域にイスラムを伝えたのは、既に8世紀にはインド洋に進出していたトルコ系のムスリム商人たちであった。他方、キリスト教は同地を植民地化した西洋諸国によってもたらされた。最初に同地での覇権を握ったのはスペインで、次いでオーストリア、そして最終的にはイギリスに領有権が認められることになったが、この最終決定は1814年から翌年にかけて開かれたウィーン会議での決議によるものであった。

〔Ⅳ〕 次の文の(1)～(10)に入れるのに最も適当な語句を、()内の(ア)ないし下記の語群から選び、その記号をマークしなさい。また、問1～問5について、それぞれ答えなさい。

中国という大地に興亡した王朝を、システム(制度)という視点からみてみると、王朝の命運とともになくなったものもあれば、王朝の興亡と関係なく、それを超越して存続したシステムもあったことに気づかされる。例えば、現在の法に相当する(A)や(B)というものがあった。特に有名なものは、隋唐時代のそれであるが、古代日本も使節を派遣してこれらを取り入れた。しかし、その古いものは、秦のそれもあるし、時代が下って明や清の時代にもあった。江戸時代の荻生徂徠は、明朝の(B)について注釈書を著わしている。古い時代の中国の法には(B)と別に、行政法をさだめた(A)もある。おもしろいことに、唐代の(A)と(B)を輸入した日本では(A)は残っているが(B)は失われ、一方、中国では唐の(B)が残り、(A)が失われている。

中国の歴代王朝は、国家を運営するための収入が必要だった。有名なのは唐代の(1) (ア) 兩税法だ。これは(C) という、成人に達した農民に土地を支給する制度をもとに農民の生活を安定させ、穀物や絹や麻の織物、徭役(労役)を王朝が徴収するシステムだった。この制度は、戸籍をつくり、戸籍にもとづいておこなわれた。しかし、8世紀になると、その負担にたえかねた農民たちが本籍地から逃亡し、租税や労役の徴収が困難になっていった。さらに8世紀の半ばに(2) (ア) 黄巢が反乱をおこし社会が混乱すると、唐朝は戸籍によらず、実際に所有している土地に応じて、税を徴収するあたらしいシステムに切り替えた。780年に実施されたこのシステムは、その後、16世紀の明代まで続くことになる。また、(2)の反乱を契機として、(3) (ア) 絹が専売化される。この専売制度は歴代の中国王朝に継承された。

16世紀の中国に銀が大量に流入するようになると、租税徴収システムにも影響をあたえ、明朝は税の納入を銀でおこなうようになった。このため、各種の税や徭役を銀に一本化して納税するシステムに改革した。これが(4) (ア) 地丁銀制とよばれるものである。

ヘミンズウェイは第二次世界大戦でも戦場の土を踏んだ。1943年にイギリス・ソ連・アメリカ合衆国の首脳が(13) (イ) カイロ (ロ) ヤルタ}会談で連合軍の北フランス上陸作戦を協議したのに基づき、翌年連合軍がノルマンディーに上陸すると、ヘミンズウェイは従軍記者として上陸後の連合軍に同行している。第二次世界大戦後の1952年に大魚と戦う老漁師の不屈の姿をえがいた『老人と海』を著わしたヘミンズウェイは1954年にノーベル文学賞を受賞したのち、1961年に死亡した。この年アメリカ合衆国では(14) (イ) ニューフロンティア (ロ) 封じ込め}政策を掲げるケネディが大統領に就任している。

〔語群〕

- | | | |
|-------------|------------|-------------|
| (ウ) 1935 | (ロ) テヘラン | (イ) 両シチリア王国 |
| (カ) チュニジア | (キ) ポロンカレ | (ロ) タント |
| (ク) 巻き返し | (ク) ヴルロー | (サ) リッチモンド |
| (シ) サイクス・ピコ | (ス) 偉大な社会 | (セ) ロンバルディア |
| (ソ) ニコライ1世 | (ソ) エジプト | (チ) フーザー |
| (ツ) 反トラスト法 | (テ) ニコライ2世 | (ト) マクドナルド |
| (チ) クーリッジ | (ニ) ジュネーザ | (ス) クレマンソー |
| (ネ) アトリー | | |

(A) 上の文の下線部①～②について、①のみ正しければ(イ)を、②のみ正しければ(ロ)を、両方正しければ(ウ)を、両方誤りであれば(エ)をマークしなさい。

〔語群〕

- | | | |
|-----------|--------------|----------|
| (イ) 正しい | (ロ) オーストロアジア | (ウ) アラブ |
| (ロ) 中央アジア | (イ) モンボタミア | (カ) テーリヤ |
| (キ) 法顕 | (ク) 玄奘 | (ク) 鳩摩羅什 |
| (コ) フランス | (サ) ボルトガル | (シ) ロシア |
| (ス) オランダ | (セ) ドイツ | (ソ) タミル |
| (ク) シンハラ | (チ) ムンゲー | (ツ) サカ |
| (ク) 密教 | (ト) 上座部仏教 | |

〔Ⅲ〕 歴史上の人物 X, Y についての記述を含む次の文の (1) ~ (14) に入るのに最も適当な語句を、{ } 内の (ア), (イ)ないし下記の語群から選び、その記号をマークしなさい。また、(A) の間に答えなさい。

アメリカの文学者で、20 世紀の代表的な作家の一人であったヘミングウェイは、1899 年に中西部のイリノイ州で生まれた。

イリノイ州は 19 世紀にリンカンが政治家として活躍した場所である。同州の上院議員の座をかけて政敵と論争して名前をあげたリンカンは、1860 年の大統領選挙で、奴隷制反対を唱える政党であった共和党の候補となり当選をはたした。これに対して南部諸州は連邦から分離して 1861 年にアメリカ連合国をつくり、南北戦争がはじまった。南北両軍は激しい戦いを繰り返したが、次第に北軍の優位が明らかとなり、1865 年には南部の首都 (1) { (ア) ヨークタウン (イ) レキシントン } が陥落し、北部が勝利した。この間、リンカンは 1863 年 1 月に南部反乱地域の奴隷解放宣言を発した。その前の 1861 年には、ロシアで皇帝 X によって農奴解放令が出されている。X は、クリミア戦争中の 1855 年に、開戦時の皇帝 (2) { (ア) アレクサンドル 1 世 (イ) アレクサンドル 2 世 } のあとをついで即位した人物であった。

第一次世界大戦がはじまりアメリカ合衆国が (3) { (ア) ウイルソン (イ) セオドア=ローズヴェルト } 大統領のもとで参戦すると、ヘミングウェイは戦地のイタリアにむかった。1861 年に成立したイタリア王国は 1870 年に (4) { (ア) ヴェネツィア (イ) ローマ教皇領 } を占領して国家統一をはたしたが、なおオーストリア領の南チロルなどが「未回収のイタリア」として残されていた。その後、1881 年にフランスが北アフリカの (5) { (ア) モロッコ (イ) リビア } を保護国化すると、これに反発したイタリアは、翌年ドイツ・オーストリアと三国同盟を結んだ。第一次世界大戦がはじまると連合国は、「未回収のイタリア」などの譲渡を約束した (6) { (ア) パリ (イ) ロンドン } 秘密条約によりイタリアを連合国側で参戦させた。イタリアにおもむいて戦場で活動するようになったヘミングウェイはそこで負傷し長期の入院生活をよぎなくされた。

第一次世界大戦後、本格的な作家生活にはいったヘミングウェイは 1926 年に

◆ W16(21-006)

『日はまた昇る』を発表し、いわゆる「失われた世代」の代表的作家とみなされるようになる。ついでヘミングウェイは大戦中のイタリアでの経験をもとに 1929 年に『武器よさらば』を刊行した。同年ニューヨーク株式市場の株価暴落が起こるとこれをきっかけに恐慌がはじまった。1929 年から 33 年にかけてアメリカ合衆国大統領をつとめた (7) { (ア) ハーディング (イ) マッキンリー } は恐慌をおさめるための有効な手立てを講じえず、つぎの大統領 Y はテネシー川流域開発公社 (TVA) など大規模な公共事業によって失業者を減らそうとすると、1935 年の (8) { (ア) ワグナー法 (イ) タフト・ハートレー法 } によって労働者の団結権と団体交渉権を認めて労働組合の結成をうながした。

アメリカ合衆国ではじまった恐慌は、世界に波及し、各国は社会的・経済的な混乱におちいった。イギリスでは 1929 年の選挙で労働党が第一党となると、第 2 次 (9) { (ア) ロイド=ジョージ (イ) ネヴィル=チェンバレン } 内閣が発足した。この内閣が提案した緊縮財政に労働党が反対すると、(9) は首相を辞職し、その後、挙国一致内閣を組織して財政削減や金本位制の停止を実施し経済危機への対処にあたった。また、1932 年のオタワ連邦会議ではイギリス連邦内の関税を下げる一方で連邦外の国に対して高関税を課すスターリング=ブロックが結成された。

一方、恐慌により経済が壊滅的打撃を受け社会混乱が続いたドイツでは、(10) { (ア) 1931 (イ) 1933 } 年にヒトラーが首相に任命されナチ党が政権を獲得した。その後、ヴェルサイユ体制の破壊をすすめたナチス=ドイツに対し周辺諸国は危機感をつのらせ、フランスでは 1936 年に (11) { (ア) ブルム (イ) ブリアン } を首相とする反ファシズムの人民戦線内閣が成立した。同年スペインでも人民戦線政府が成立したが、これに対してフランスが反乱をおこし内戦がはじまった。イタリアとドイツがフランコ側を支援する一方で、人民戦線側には、ソ連が支援を行うとともに、各国から社会主義者や知識人が国際義勇軍としてスペインにむかった。国際義勇軍などの参加者には、イギリスの (12) { (ア) トーマス=マン (イ) オーウェル } などの作家があり、内戦を描いた作品を残した。ヘミングウェイもスペインにおもむき、ここでの体験をもとに 1940 年に『誰がために鐘は鳴る』を著わしている。

— 6 —

◆ W16(21-007)